

Imaging Team

掲載内容

1) 新製品情報

Ludi 社より正立型顕微鏡用 Piezo Z ステージがリリースされました

LCI 社より温度センサーがリリースされました

2) その他最新情報

Meta Imaging シリーズソフトウェアのサポートウェブアドレス紹介

3) MetaMorph 一口メモ

カスタムアイコンを作成し、ツールバーに登録できます。

4) ジャーナル紹介

画像中の弁の開閉数をカウントするジャーナル

1) 新製品情報

Ludl 社より正立型顕微鏡用 Piezo Z ステージがリリースされました

SalesNote-FY1105 ですでにリリースの報告をしておりますが、Ludl 社製正立型顕微鏡用 Piezo Z ステージの仕様がわかりましたので下記のようにお伝えします。



仕様:

移動距離 350 μm

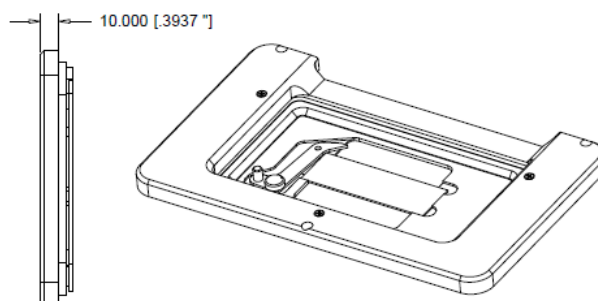
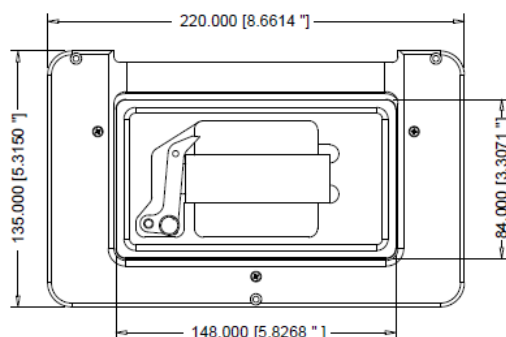
分解能 16 bit

位置再現性 1 nm

設定時間(50 μm move 150g 負荷) 25ms

精度 (full travel) 0.5 %

最大負荷 750 g



dimensions: mm [in]
shown: 96A604 with 99A613 slide holder

システム構成

96A604 Piezo Z 正立ステージ用

99A613 スライドホルダ(25mm x 75mm用)

99A614 スライドホルダ(50mm x 75mm用)

99A615 ペトリディッシュホルダ(36mm)

73006063 MAC 6000 Piezo Zドライブモジュール

73006365 MAC 6000 デジポット

上記の写真、図面は 96A604 と 99A613 の組み合わせです。

詳細については、当社担当営業にお問い合わせください。

LCI 社より温度センサーがリリースされました

MetaMorph への温度情報取り込みが可能な温度センサーが LCI 社からリリースされました。センサーをサンプル周りなど必要な場所に設置しておきますと、MetaMorph での画像取得と同時に温度情報も合わせて取り組むことが可能になります。

タイムラプス中に温度変化があったかどうかなど、取得画像と温度情報を照らし合わせながら、解析を行うことができます。

※MetaMorph に温度情報を取り込む場合、モデル 40171 LCI 社製 Chamlide 制御ドライバが必要となります。



| Property Name | Property Value |
|-----------------------------------|--------------------------|
| Location on Disk | |
| File Type | |
| Creation Timestamp | Mon Jun 13 09:03:20 2011 |
| Last Saved Timestamp | |
| Lookup Table Model | Set By Wavelength |
| Storage Requirement(Megabytes) | 128.00 KB |
| Image Width | 256 |
| Image Height | 256 |
| Image Depth (bits) | 16 |
| Image X Calibration (pixel/pixel) | 2 |
| Image Y Calibration (pixel/pixel) | 2 |
| Number of Planes | 1 |
| Plane Stage Label | |
| Plane Stage Position X | |
| Plane Stage Position Y | |
| Plane Camera Offset X | |
| Plane Camera Offset Y | |
| Plane Camera Horizontal Bins | 2 |
| Plane Camera Vertical Bins | 2 |
| Plane Z Distance | Not Recorded |
| Plane Z Position | |
| Plane Illum Setting | |
| Plane Wavelength | |
| Plane Magnification | |
| Plane NA | 0 |
| Plane Refractive Index | 0 |
| Temperature | |
| Co2 Pressure Status | |
| Camera Bit Depth | 12 |
| Temperature Main Body | 27.3 |



取得画像から確認できる温度情報

詳細については、当社担当営業にお問い合わせください。

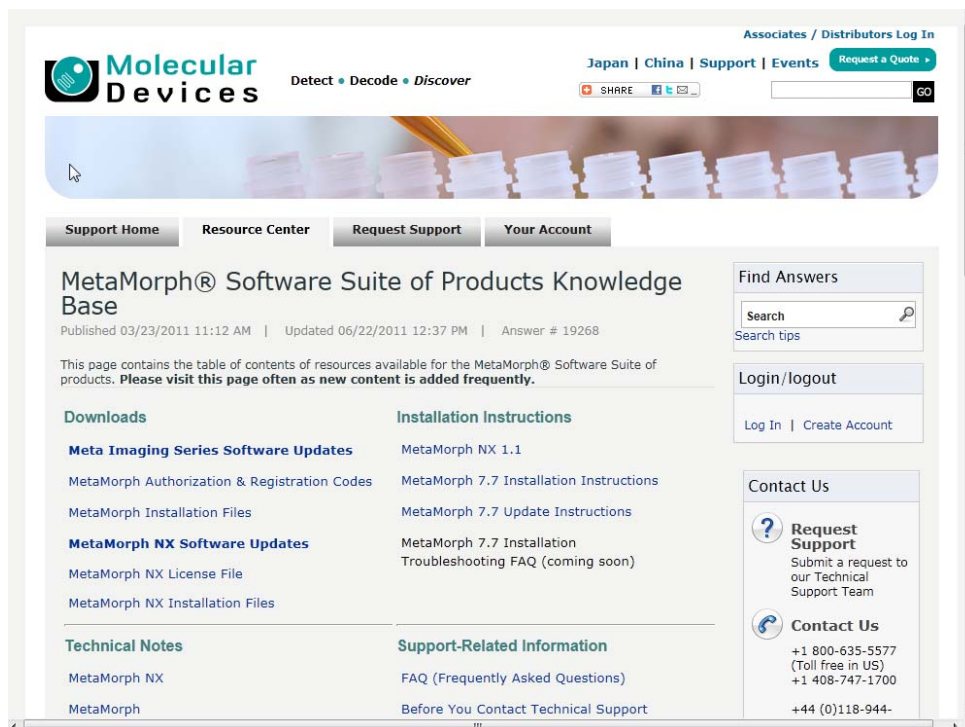
2) Meta Imaging Series 最新情報

Meta Imaging シリーズソフトウェアのサポートウェブアドレス紹介

Meta Imaging シリーズソフトウェアのサポートウェブアドレスが、新しくなりました。

support.metamorph.com になります。

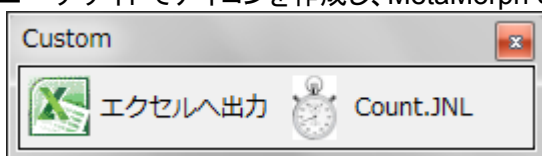
使用方法、テクニカルノート、アップデート情報、ハードウェア情報などご覧いただけます。



3) MetaMorph 一口メモ

カスタムアイコンを作成し、ツールバーに登録できます。

ユーザサイドでアイコンを作成し、MetaMorph のツールバーに登録することができます。



Meta Imaging Series Administrator の Drop-ins/Toolbars, Toolbars タブ内で登録を行います。

詳細は

http://www.nihonmdc.com/pages/UIC/MetalImagingsystem_manual_for_web/manual/flash/custom_toolbar/custom_toolbar_Flash.html

をご参照ください。

アイコン作成用フリーウェアとして、下記の IcoFX 等があります。



4) ジャーナル紹介

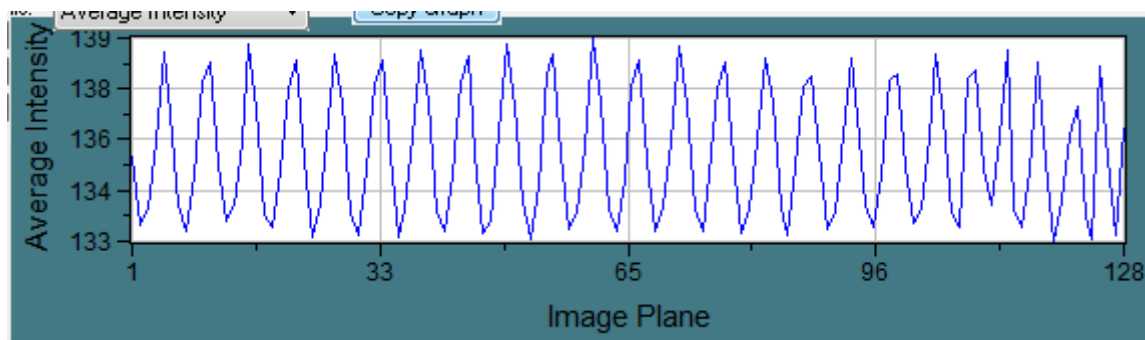
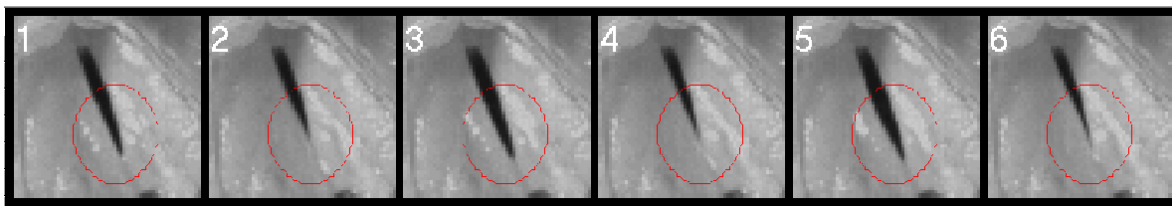
画像中の弁の開閉数をカウントするジャーナル

本ジャーナルは、下記タイムラプス画像のように弁が繰り返し開閉し、その開閉数をカウントするような場合に使用できます。

Region Measurement グラフよりピークを検出してカウントしておりますので、弁の開閉数カウント以外にも、輝度変化が繰り返される場合の回数カウントやスポット光が定期的に複数回光るものがある場合のカウントに使用できます。

また、繰り返し移動するものがある場合などの移動数カウントなどへの応用も可能となります。

本ジャーナルでは、カウントした結果をエクセルに出力することができます。

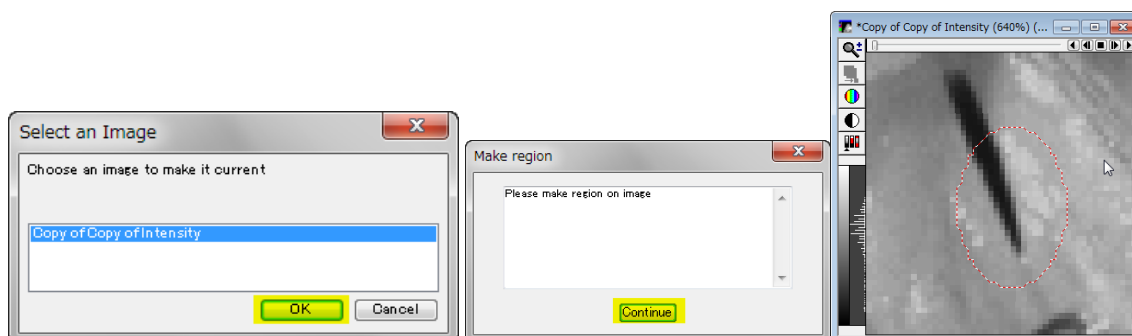


Region Measurement のグラフ

| A | |
|---|-----------|
| 1 | PeakCount |
| 2 | 24 |
| 3 | |

エクセルへの出力結果

ジャーナルの動作としては、Run させた後に、画像を選択して、その後変化のある部分に Region を作成します。その後、エクセルなどへピーク数が出力されます。



ご興味ある場合、当社担当営業にお問い合わせください。

以上